
第16回日本渡航医学会・学術集会(案)

とき:2012年7月21日(土)・22日(日)

ばしよ:大阪大学コンベンションセンター(吹田キャンパス)

メインテーマ:「国境を越える医療ケア(Medical care across the border)」

グローバル時代において、多くの人や物や情報が国境を越え世界を駆けめぐっている。医療も例外ではない。海外旅行で観光客が往来し、人びとが他国に移住するだけでなく、患者や医療者が国境を越えて移動する時代となった。

第16回日本渡航医学会学術集会においては、医療通訳士協議会(JAMI)との協働のもと、国境を越える医療ケアの未来像について大いに議論してみたい。

20日(金)18:00-20:00 日本渡航医学会理事会・評議員会

21日(土)午前

9:30-10:30 一般演題

10:40-12:10 シンポジウム1

「外国で生活する女性の健康支援—看護職の役割を考える」

シンポジウム2「渡航医学の普及に向けて～トラベルクリニックサポート事業」

12:20-13:20 ランチョンセミナー(2題)

21日(土)午後

13:30-14:00 日本渡航医学会総会(3階 MOホール)

14:00-16:00 国際シンポジウム(3階 MOホール)

「国境を越える医療ケア(Medical care across the border)」

司会:中村安秀(大阪大学大学院人間科学研究科)

演者:(Izabel Arocha:元IMIA会長)(ローチェ多恵子:豪州在住)

(南谷かおり)(林 啓一:上海在住)

16:10-18:10 シンポジウム3

「予防接種の新たな時代へ～すべての渡航者にワクチンを！」

シンポジウム4「旅行と精神医学」(多文化間精神医学会との合同シンポジウム)

18:30-20:30 情報交換会(吹田キャンパス内)

22日(日)午前

9:30-10:30 一般演題(コンベンションセンター2階)

10:40-12:10 教育講演(30分:3本)(3階 MOホール)

「旅と病の歴史」(濱田 篤郎)

「マラリアと暮らす人びと」(金子 明)

「感染症対策の未来像」(岡部 信彦)

12:30-13:30 ランチョンセミナー「演題未定:募集中」

22日(日)12:30-13:30 第5回医療通訳士協議会(JAMI)総会

13:40-16:00 JAMI/パネルディスカッション・日本渡航医学会公開講義

「ニッポンの医療、ココがヘン!—外国人の視点からみた日本の医療」

司会:南谷かおり(りんくう総合医療センター)

井田 健(公立甲賀病院)

演者:交渉中

(会費)

第5回医療通訳士協議会(JAMI)とのジョイント開催とする

学術集会参加費:医師、歯科医師:会員5,000円 非会員6,000円

その他の職種:会員3,000円 非会員 5,000円

学生、大学院生、研修医:1,000円

(JAMI会員は、本学術集会に限り、日本渡航医学会会員と同額とする)

情報交換会費 :一般 3,000円

学生、大学院生:1,000円